

2022年1月新物情報

※各仕入先からの非公式な情報等に基づいた予想です。

2021年12月27日

★冷凍野菜

作物/商品名	産地	収穫/加工予定	天候・生育	価格予想	備考
人参	山東省 内モンゴル		山東省減産	大幅値上げ	春節が近づき需要量が増加、価格は昇し続ける。
牛蒡	山東省	11月末まで収穫		値上げ	・葉物不足のため、工場は牛蒡や里芋を加工するため、原料を買い占め。
椎茸	山東省	11月末収穫		値上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・多雨の影響で野菜全体の相場上昇、椎茸も値段高騰 → 各工場は加工を停止 ・ここ数年、中国国内で椎茸人気、販売量増加。残留農薬基準は日本ほど厳しくない。輸出用加工で切られた軸も乾燥して肉まんの具材などに利用。 ・東北産地の原料は市場で小売販売。 ・海上運賃上昇、為替レートの影響。
	東北地方	12月上旬収穫開始 12月中旬頃最盛期		大幅上昇	
青梗菜 小松菜	山東省	収穫遅れ	多雨→後期補充栽培中	値上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・各工場が原料買占め。 ・来年4月末～5月初め頃収穫される第1回目の新物原料も高値。
ホウレン草	山東省		多雨 → かなりの原料不足	値上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・秋物減産のため加工できません。 ・来年新物も買い占めで価格に影響が出る見込み。
里芋	山東省	収穫・加工中 3月上旬まで	栽培面積減少、原料は充足 (3月以降は赤筋など品質不良が発生)	やや値上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の残留農薬の基準値が変更されたため、半製品の残留農薬検査を厳しく実施。 → 検査コスト高、生産効率低下、加工コスト高。 ・原料は充足だが人件費や加工コスト上昇で高値。 ・作業員の高齢化、人手不足で費用上昇。
生姜	山東省	1月まで加工予定	栽培面積増加 前期は生育良好 → 多雨で腐敗	相場低いものの 例年より高値	<ul style="list-style-type: none"> ・多雨で原料の水分過多で腐敗するものが多く、保管に耐えず安値で出荷。 ・原料の歩留まりが低く、加工コストが高い。
ブロッコリー カリフラワー	山東省	収穫・加工中	多雨で収穫量不足、品質不良	値上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・山東省産は品質不良、カビ等で品薄、工場は浙江省産を待っている。 ・供給が増え、使用量が減り、一時的に値下げとなるタイミングは2回、 ① 1月中下旬に原料は最盛期となり、春節前で多くの工場が休みになる頃。 ② 春節後、多くの工場がまだ稼働する前。
	浙江省	収穫開始(ごく少量) → 1月中下旬頃最盛期		現在高値 → ①と②頃一時的に値下げ	